

※このたびは、本製品をお求めいただきましてありがとうございます。取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、取り扱い説明書は大切に保管し、必要ときお読みください。

お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

警告・注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

警告

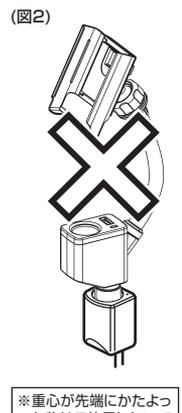
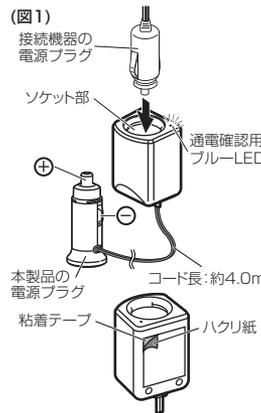
●ソケット部に車用電源プラグ以外は絶対に入れないでください。故障の原因となります。●運転中、運転者による本製品及び接続機器の操作は大変危険ですので絶対におやめください。●必ず車を安全な場所に停車してから、本製品及び接続機器をご使用ください。●本製品ご使用中に万が一、接続機器の故障破損等が発生した場合、当社では一切その責任は負いかねます。●使用前に、本製品の電源プラグがお車のアクセサリソケットに奥まで確実に挿し込まれているかご確認ください。また、接続機器の電源プラグがソケット部に奥まで確実に挿し込まれているか確認してください。接続機器の重量によっては接続機器の電源プラグが抜け落ちる場合があります。接触不良の状態を使用した場合、本製品やお車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因になります。●本製品の取り付け、使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。●ソケット部接続前、接続する機器の消費電力をご確認ください。合計5Aを超えた場合、本製品の破損や発火の原因になります。●本製品及び接続機器本体が高温になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちに使用を中止してください。万が一異常の兆候が見られる時はただちに使用を中止し、本製品を取り外してください。●本製品電源プラグ先端や金属を接触させたり、水気やホコリを付着させないでください。本製品及び接続機器の故障・損壊の原因になります。●本製品の分解、改造（電源プラグを分解しての直接配線）などはおやめください。本製品及び接続機器の故障、破損の原因になります。これらが起因する本製品及び接続機器のトラブルに関して、当社では一切その責任は負いかねます。

注意

●本製品は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態でご使用ください。●本製品内部のヒューズが破損した時には、車のヒューズボックスにある全てのヒューズ、また車の機能（ヘッドライト、空冷ファンなど）に支障がないことを確認してください。●本製品をダッシュボードやエアコン吹き出し口付近など、直射日光のあたる場所や高温になる場所での使用、放置はおやめください。また、火気に近づけないようにしてください。●本製品に強いショックを与えないでください。●走行中は、接続中の接続機器が落下しないようにしっかりと挿し込んでいるか確認してください。●上記の警告・注意の表記に従わない場合など、誤った使用・分解・改造をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

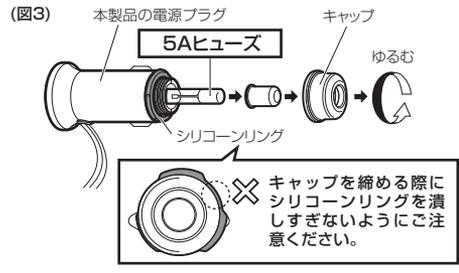
ご使用方法

- はじめに本製品ソケット部に接続する機器の消費電力をご確認ください。合計5Aを超えた場合、本体の破損や発火の原因になります。
- コード長とコード取り回しを考慮の上、取り付け場所を決めてください。
- 本製品は粘着テープでの取り付けです。皮革素材、布生地、曲面のきつい場所、極端なシボ(凸凹)面には取り付けできません。また、運転操作に影響のない場所に取り付けてください。取り付け部は跡や変色が起こる可能性があります。
- あらかじめ取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- 10℃以下の低温時には粘着テープに十分な粘着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も粘着力が得られない場合があります。
- 粘着テープの貼り直しは粘着力が低下しますのでお避けください。
- 本製品裏面の粘着テープのハクリ紙をはがして、取り付け場所にしっかりと貼り付けてください。(図1)
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。
- お車のキーを抜いた状態でアクセサリソケット内のゴミ、ホコリ等をよく取り除いてください。汚れたまま本製品電源プラグ部を挿し込むと接触不良の原因になります。
- 走行中に本製品電源プラグのキャップが緩くなる場合がありますので使用前に増し締めをしてください。(図3)
- お車のエンジンをかけた状態でアクセサリソケットに本製品電源プラグを奥まで挿し込んでください。
- 接続機器の電源プラグを本製品のソケット部に挿し込んでください。(図1)
- 本製品には接続機器の電源プラグの抜け防止機能が備わっておりますが、走行中の振動により接続機器の電源プラグが接触不良をおこす場合がありますので定期的に挿し込み状態を確認してください。
- フレキシブルチューブタイプのホルダーなど重心が先端にかたよった物は使用しないでください。(図2)
- 接続機器の電源プラグを抜く際は、本製品をしっかりと押さえて水平に抜いてください。
- ※本製品のソケット部は接続機器の電源プラグ抜けを防止するためにシリコーンリングを使用しており、プラグが抜けづらい構造になっていますので、取り付け用の粘着テープに負荷がかからないようにご注意ください。
- 本製品電源プラグを抜く際は、電源プラグ部分をしっかりと持ち、お車のアクセサリソケットに対して必ず水平にゆくり抜いてください。回転させたり斜めに無理に抜くと故障、破損の原因になります。
- ※本製品の電源プラグ部はアクセサリソケットからの抜け防止のためにシリコーンリングを使用しており、プラグが抜けづらい構造になっています。
- 接続機器へ給電されなかったり、通電確認用ブルーLEDが点灯しない場合は、本製品電源プラグ内のヒューズが切れている場合がございます。同じ規格のヒューズに交換してください。(図3)
- ※ヒューズ交換の際にシリコーンリングを無くさないように注意してください。また、シリコーンリングが極端に濡れる程キャップを締めすぎないでください。



※DC24V車でご使用の際は、そのまま24V出力されます。

※重心が先端にかたよった物はご使用しないでください。



製品に関するお問い合わせは
0570(039)710
 受付時間/AM10:00~PM5:30
 月~金曜日(祝日休業)
 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

株式会社 **セイワ**
<https://www.seiwa-c.co.jp>
 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地